

にしん中期経営計画2024

～地域の未来と幸せへ向けて、変革への挑戦～

(2024年4月～2027年3月)

目指すべき姿

会員、お客さま、そして職員をはじめとする地域のすべての人の成長と幸せのために行動し、
協同組織の地域金融機関として地域が抱える課題解決に貢献し、
持続可能な地域社会を創ることを目指します。

取組むべき重点課題

1

支援の充実

- 事業者支援の充実
- 個人支援の充実

2

人的基盤の充実

- 人財戦略の充実
- 人財育成の充実
- 働きやすい職場づくり

3

効率化とDXの取組

- 業務効率化の推進
- DX推進体制の整備
- DXによる業務改善

4

経営管理の充実

- 計画的な営業推進
- 営業態勢の充実
- コンプライアンスの徹底
- リスク管理の充実
- 本部体制の充実
- 店舗戦略の検討
- 安定的収益の確保

5

地域創生への取組

- 持続可能な地域社会づくりの取組
- GXの推進

地域社会を巡る環境(外部環境)

- 1 人口減少と少子高齢化の進展
- 2 様々な分野で進むDX
- 3 労働環境の変化
- 4 ESG、SDGsの普及・浸透
- 5 貯蓄から投資への流れの加速
- 6 多発する自然災害

当金庫の現状(内部環境)

- 1 収益に占める貸出金利息割合の低下
- 2 金融機関の業務の多様化
- 3 変容する営業活動
- 4 変わる営業店の役割
- 5 営業店業務の増加と職員の漸減
- 6 将来への不安が残る人員構成
- 7 多様な職員の活躍の必要性

信用金庫経営の変革

- 1 組織の革新
- 2 持続的な人的基盤の確立
- 3 信用金庫のDXの推進
- 4 将来を見据えた店舗戦略の策定・運用
- 5 社会的課題への対応
- 6 経営管理上の重点課題への対応

西兵庫信用金庫と地域社会

当金庫は、播磨地域を主な事業区域として、地域で活動する企業・事業者、暮らし働く個人の皆さまが会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展していく相互扶助を理念とする地域金融機関です。

地元のお客さまからお預かりした大切な資金(預金積金)は、地元で資金を必要とするお客さまに融資を行って、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業者や住民との強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的な発展に努めております。

預金積金について

当金庫では地域のお客さまの着実な資産作りのお手伝いをさせていただくため、新商品の開発やサービスの一層の充実に努めております。

預金積金
残 高 **5,513**億円

貸出金以外の運用について

貸出金以外の資金運用については、安全第一を心がけております。

預け金
残 高 **1,762**億円
有価証券
残 高 **1,666**億円

お客さま会員

会員数
25,932名
出資金
9億68百万円

西兵庫信用金庫

常勤役職員数
335名
店舗数
27店舗
店外ATM
8カ所

地域の豊かな
未来のために

ご融資・支援サービス

ご融資について

地域の皆さまからお預かりした預金は、資金を必要とされている地域のお客さまに幅広くご利用いただいております。

貸出金
残 高 **2,252**億円

※計数は令和8年3月31日現在のものです。

営業地区

宍粟市、佐用郡佐用町、揖保郡太子町、たつの市、姫路市、相生市、高砂市、加古川市、神崎郡のうち福崎町、赤穂郡上郡町、赤穂市、加古郡播磨町・稲美町、明石市、神戸市のうち西区

(令和8年3月31日現在)